

和洋女子大学紀要

第 28 集

文 系 編

展覧の形―最良の花（承前） ――額田三繪――	緒方 雅章（一）
『古今著聞集』おぼえがき ――東海本の価値――	遠藤 和夫（二三）
紅毛講式研究序説	乾 久巳（四二）
八木土列伝の新構想 ――南総里見八木伝のノックアウト――	石川 秀巳（六一）
唐詩書論の中の上教之 ――『書後集』と『書譜』に於いての考察――	塚 本 玄（八三）
法隆寺金堂釈迦三尊の謎（二） ――内閣府の部分比較――	石川 満寿江（九九）
高等女子校の研究（第二報） ――高等女子校長会議を中心に――	堀山 祖本 須美子（一一）
奄美沖本良部島方言における親族諸葉	加藤 和夫（一九）
日本人英語学習者の音韻英語の速さの知覚について ――文の理解度の面から――	鈴木 純子（九）
高等学校卒業段階で期待したい「聞く力」に関する一提案	清川 英男（一）

和 洋 女 子 大 学

昭 和 63 年 3 月